



農大二中進路通信

令和 7 年3月22日(土)
第20号 農二進路指導部

3月

劇的な変化は心の変化から

新しい学年が始まるこの季節、皆さんはどのような気持ちでいますか？期待に胸を膨らませている人もいれば、不安や焦りを感じている人もいるかもしれません。どんな気持ちであれ、新しいスタートを迎えるということは、それだけで価値のあることです。

私たちは、成功とは「劇的な変化」や「目に見える結果」だと思いがちです。しかし、それだけが成功ではありません。なかなか好転しない状況の中でも、自分の心が変わっていくことこそが、一つのサクセスストーリーなのです。目に見える変化がなかったとしても、心の中では確実に成長が起きている。「心が変われば、行動が変わる」という言葉があります。最初は小さな変化でも、それが積み重なれば、やがて大きな成果につながります。大切なのは、今すぐに劇的な変化が起きなくても、焦らずに一步步進んでいくことです。

新しい学年に向けて、しっかり準備をしていきましょう。新しい教科に挑戦すること、新しい友達を作ること、部活動に打ち込むこと——どんなことでも構いません。大切なのは、何か一つでも「これを頑張ろう」と思える目標を持つことです。そして、その目標に向かって努力を続けていけば、必ず変化は現れます。もし今、「自分には無理かもしれない」と思っている人がいたら、どうか自分を信じてください。変化は目に見えるものだけではなく、あなたの心の中ですでに始まっています。大きな一歩を踏み出せなくても、小さな一歩なら踏み出せるはず。その一歩が、未来のあなたを作るのです。さあ、新学年に向けて前を向いて進んでいきましょう。皆さんの挑戦を心から応援しています！

NI 探究記念講演

3月 7 日(金)、本校武揚ホールにて、中等部 NI(農二イノベーション)探究の一環として、農大一中高の卒業生であり、現在東京大学工学部に在学中の永井さんを講師に迎え、特別講演会を開催しました。永井さんは、現役大学生でありながら企業や自治体と連携し、社会に変革をもたらすさまざまな取り組みを実践されています。講演では、思考を磨き、可能性を広げるためのポイントを、自身の成功や失敗のエピソードを交えながら、具体的に分かりやすくお話してくださいました。特に、失敗を恐れず挑戦し続ける姿勢の重要性や、社会課題を自分ごととして考え行動する意義についての言葉が、多くの生徒の心に響きました。講演を聞いた生徒からは、「大学生でありながら、すでに社会の第一線で活躍されている姿に驚きました。私も将来、社会に貢献できる人になりたいです」「失敗を経験することが成長につながるという話が心に響きました。今後の学びや生活の中で挑戦を恐れずにいきたいです」といった感想が寄せられました。今回の講演を通じて、生徒たちは自身の進路や将来の目標について深く考える貴重な機会を得ることができました。今後もこのような学びの場を大切に、生徒たちの探究心をさらに育てていきたいと考えています。



弁当の日



3月17日(月)は「弁当の日」でした。普段はお父さんやお母さんが作ってくれるお弁当を、この日は自分で作って持参する特別な日です。前日から食材を準備し、朝早く起きてお弁当作りに励んだ生徒たち。完成したお弁当を見つめる表情には達成感があふれ、「いつものお弁当にはかなわないけれど、自分で作ったから美味しい！」という声も聞こえてきました。自分のために作ったお弁当を食べることは、単なる食事ではなく、普段のありがたみを実感する貴重な経験です。「お母さんのすごさが分かった」「料理ってこんなに大変なんだ」と感じた生徒も多く、毎日忙しい中でお弁当を作ってくれる家族の存在を改めて意識する機会となりました。普段何気なく受け取っていたお弁当が、実は家族の愛情のこもった大切なものだったと気付いた生徒も多かったのではないのでしょうか。

ある人がこんな話をしていました。「相手に向かって『あなたが悪い』と人差し指を向けると、残りの三本の指は自分を指している」。私たちの脳は、自分と他人を明確に区別できず、他人に投げかけた言葉や態度を自分自身にも向けられたものとして受け取るそうです。この考え方につながる話として、心療内科医の海原純子さんは「感謝の気持ちを持つことで幸福度は増す」と語っています。他者に感謝することは、自分自身を大切にすることにもつながり、誰かに「ありがとう」と伝えることで、相手も自分も幸せな気持ちになれるのです。人は日常のことに慣れ、家族や友人、周囲の人たちの思いやりを当たり前と錯覚しがちです。しかし、「弁当の日」を通じて、改めて感謝の気持ちを持つことができたのではないのでしょうか。これからも、支えてくれる人々に「ありがとう」の言葉を忘れずに伝えていきたいですね。



Z会模試総括

Z会のテスト結果が返却され、先日、Z会さんから結果報告を受けました。農大二中全体の印象としては、英語が特に強く、全体を引っ張っているということでした。全国には優秀な生徒がたくさんいますが、今回受験した学校と比較すると、良い結果を残せました。Z会の模試で偏差値50を超えることは至難の業ですが、中学1年生・2年生ともに英語で50を超えました。これは、皆さんが日頃から努力を積み重ねてきた成果です。以前もお話しましたが、「中1の壁」と言われるものがあります。しかし、その壁を乗り越えると、その後の英語学習が驚くほど楽になります。実際に中学2年生の多くがそれを実感しながら、この1年を終えたように思います。ただ、特筆すべきなのは、実は英語ではなく他教科の伸びです。中学2年生は昨年に比べて数学の上位層が増え、都内の中学校とも十分に戦えるレベルになっています。また、国語でも着実に学力が向上し、その結果、3教科全体の成績の伸びは目を見張るものがありました。一方で、二番手層の伸びにはまだ課題が残っています。自分はトップではないけれど「まあまあできるほうだ」と思っている人もいるかもしれませんが、競う相手は全国です。校内での順位が良いからといって安心してはいけません。トップ層に追いつく気持ちで努力を続けましょう！また、中学1年生に関しては、昨年度の中学1年生と比較して、すべての教科で良い結果を出しました。これは普段から授業を真剣に受け、家庭学習をしっかりと行い、提出物をきちんと出すといった基本的な学習習慣が身についているからだと思います。1年目よりも2年目、2年目よりも3年目！どんどん上昇していきましょう！学力はもちろん、生徒一人一人来てよかった思える群馬で一番、そして、日本で一番の学校を目指していきましょう。



未来を切り開く力を養うNI探究発表会

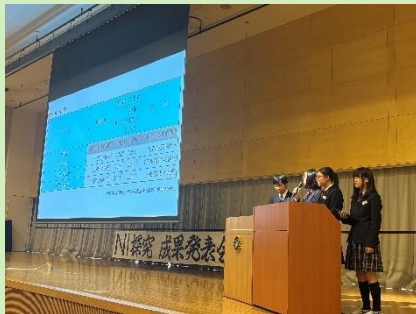
3月15日(土)、中部部1・2年生、高校2年グローバルコース、高校1年Ⅲコースが合同でNI(農二イノベーション)探究の成果発表会を開催しました。中部部2年生は、1年次から高崎市の課題や身近な社会問題に目を向け、課題解決に向けた探究活動を続けており、今回がその第1段階の集大成となりました。前半では、各班がポスターにまとめた研究成果を発表し、互いにフィードバックを行いながら学びを深めました。後半は武揚ホールにて代表班がプレゼンテーションを実施。中部部2年生の中で最も優れた探究に贈られる最優秀賞には、「高崎市のリサイクル率向上のために」が選ばれました。当日は生徒だけでなく、保護者の方々や本校の教職員など、多くの方に発表を聞いていただき、探究の成果を共有する貴重な機会となりました。

この探究活動を通じて、生徒たちは課題を発見し、論理的に解決策を考える力を養うだけでなく、自ら調査し、情報を整理・分析するスキルも身につけました。また、発表を通じて自分の考えを明確に伝えるプレゼンテーション力を磨き、他者からのフィードバックを受けることで、さらに思考を深める経験を重ねています。さらに、チームで協力して課題に取り組む中で協調性やリーダーシップも培われました。これらの力は、今後の学びはもちろん、社会で活躍するための土台となるはずです。

中部部1年生は、先輩たちの取り組みを参考にしながら、これからの探究活動に励んでいきます。そして、2年生は今回の成果を論文としてまとめ、3年生の夏休み以降には「NI探究Ⅱ」へと進みます。ここでは、アントレプレナーシップ(起業家精神)教育の一環として、自分たちの考えを「形」にするフェーズに入ります。単なるアイデアにとどまらず、社会に実装できるようなプロジェクトへと進化させていくことが求められます。

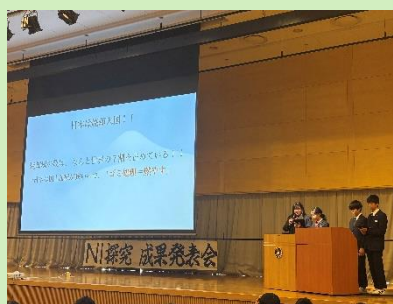
この経験は、皆さんの未来を大きく拓くものとなるでしょう。新しい挑戦が待っていますが、それぞれの探究を通じて、自分の可能性をさらに広げていってください。楽しみです！これからの成長に期待しています。頑張ってください！





NI 探究最優秀賞 「高崎市のリサイクル率向上のために」

概要: 高崎市のリサイクル率の向上のために、リサイクル率が高い山口市を調べ、山口市では取り入れている、焼却灰からセメントを作る製造機を真似し、高崎市にも焼却灰やそれからできる熔融スラグをリサイクルする物を取り入れたいと思っています。



開拓と創造

4月初旬の予定

4月7日(月)

8日(火)

9日(水)

10日(木)

11日(金)

12日(土)

14日(月)

始業式 8時30分までに旧クラスに登校

Ⅲ期生中等部入学式

*7日の振替休日 新歓など仕事のある生徒は登校

1.2 限 LHR, 3~5 限通常授業, 6 限対面式

1.5.6 限 LHR, 2~4 限みらい pass ジュニア

通常授業

14日(創立記念日)の振替休日

1 限 LHR 2~4 限学力推移, 5.6 限通常授業